発行月　令和元年　8月　**家族新聞**　第598号

発行所：地域環境活性化協議
編集者：代表幹事　髙橋賢
連絡先：市民活動支援センタ
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
（渋川福祉センター内）
TEL 0561-51-2878

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

子供たちをデータ社会に迎えるために

子供たちの個人データが危険にさらされている。小中学生もスマートフォンを普通に持つ時代だ。社会が便利になる一方、子供が犯罪や課金を巡るトラブルに巻き込まれるケースも目立ち始めた。

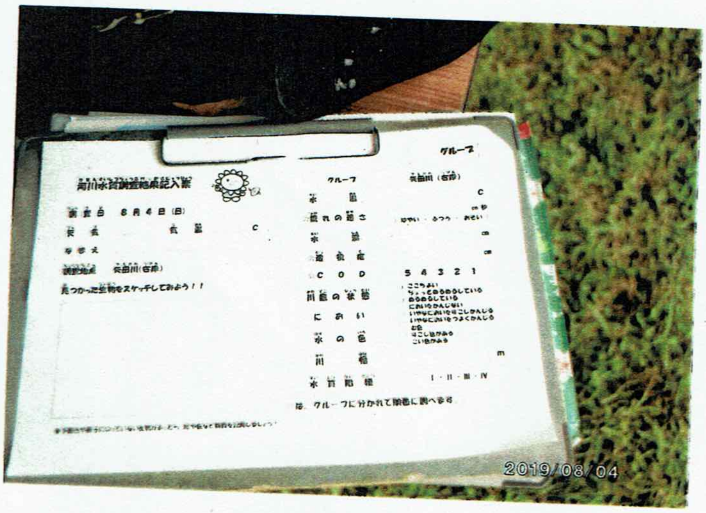
私たち大人は真剣に解決策を考えなければならない。日本も子供の個人情報を守る仕組みを議論すべきときだろう。家や学校の役割も重要になる。SNS（交流サイト）のフェイスブックを巡る集団訴訟ではゲームを楽しむ子供を狙い撃ちし、高額の課金サービスへ誘導した疑いが明らかになっている。日本でも子供が裸の「自撮り」を強要されるといった被害が増えている。政府は個人情報保護法の改正作業を始めているが、こうした現実も踏まえて子供を守るルールづくりに動いてほしい。次世代を担うのは子供たちだ。データ社会を健全に発展させていくためにも、子供たちが先端技術を安心して使えるような環境づくりを進めたい。

2019/08/04

2019/08/04

「子供達にわくわく体験を」

2019/08/04


河川水質調査結果記入票

調査日　8月4日（日）
天気　気温　C
調査地点　矢田川（右岸）
見つかった生物をスケッチしてみよう！！

グループ　矢田川（右岸）
水温　C
流れの速さ　はやい・ふつう・おそい
水深　cm
透視度　cm
COD　5 4 3 2 1
川底の状態
におい
水の色
川幅　m
水質階級　I・II・III・IV

2019/08/04

温故知新

アナログからデジタルの変換期であるがどこまでいっても人のぺんはデジタル・AIでもまず適わないであろう。それは自然の環境を心にしまうことが従来あるからです。残念だが世界はこの心が崩てきた。

2019/08/04

矢田川の下流（瑞鳳橋下）での水質調査なかなか魚が見られず残念，"稲葉橋 宮下橋"だと少し魚が見えるだろう。

2019/08/04